

 **わたり**

議会だより

平成28年5月1日

131号

2016



3
月
定
例
会

ここに注目!! 2016年の注目事業

4

待たれる新庁舎建設 基本構想・基本計画案を可決(3月定例会)

10

町政のここが聞きたい<13人が一般質問>

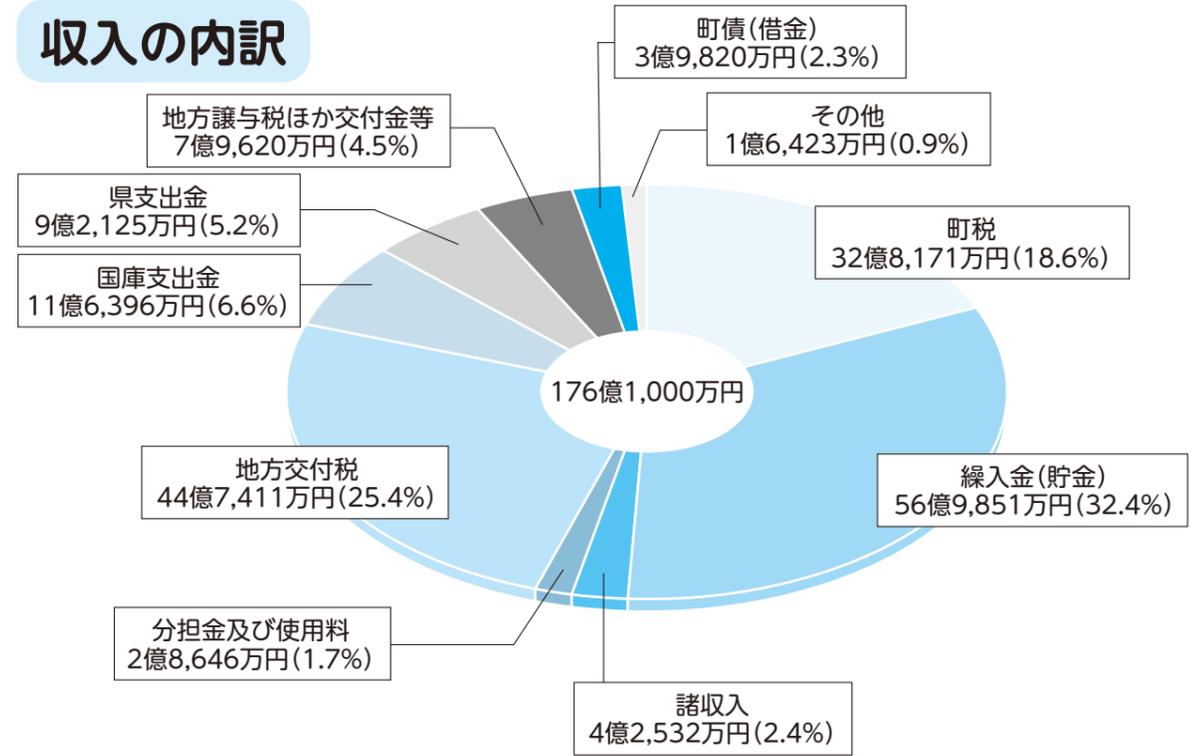
12

祭りだわっしょい (森房早川神社)

東日本大震災

28年度の一般会計予算は、歳入歳出予算の総額がそれぞれ176億1,000万円となりました。27年度と比較しますと、67億7,300万円、27.8%の減となります。主な要因は、東日本大震災からの復興事業費で総額の4割を占めています。

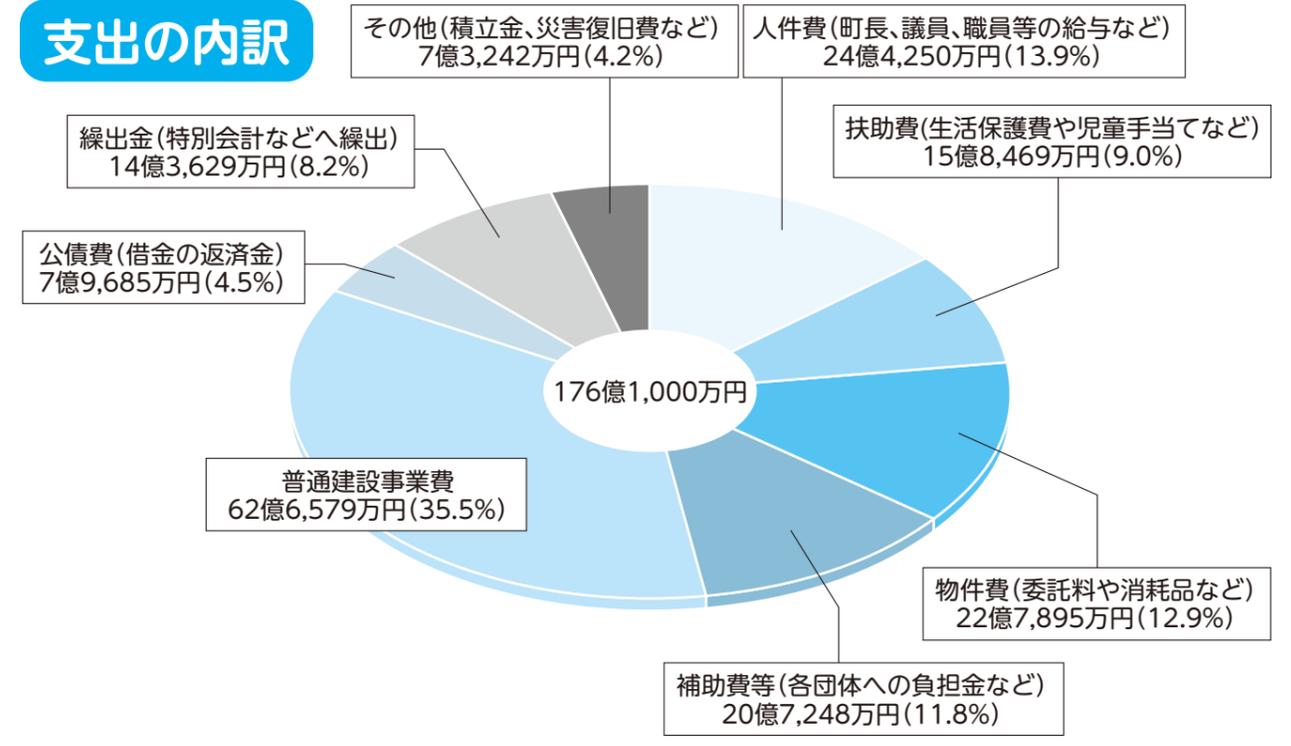
収入の内訳



復興事業に72億

一般会計 前年度比 **176億1,000万円** **減**
27.8%

支出の内訳



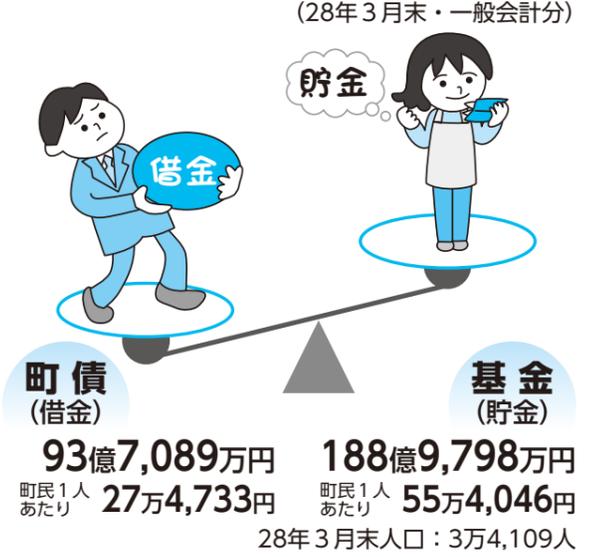
●平成28年度各種会計予算

会計名	本年度予算額	対前年比	
一般会計	176億1,000万円	▲67億7,300万円	
国民健康保険特別会計	48億747万5,000円	▲2,865万5,000円	
奨学資金貸付特別会計	788万8,000円	▲116万3,000円	
公共下水道事業特別会計	20億3,993万9,000円	▲11億3,834万5,000円	
土地取得特別会計	512万4,000円	▲8,000円	
介護保険特別会計	29億7,969万7,000円	9,224万2,000円	
介護認定審査会特別会計	735万7,000円	39万9,000円	
わたり温泉鳥の海特別会計	9,265万7,000円	573万9,000円	
後期高齢者医療特別会計	3億4,154万4,000円	498万2,000円	
工業用地等造成事業特別会計	11億578万5,000円	6億4,930万3,000円	
水道事業会計	収益的支出	8億9,569万円	1,600万2,000円
	資本的支出	5億8,467万5,000円	9,394万2,000円

●平成28年度一般会計予算(震災関連分)

震災関連予算	金額	割合
震災関連予算	72億8,546万1,000円	100%
災害復旧費	8,087万1,000円	1.1%
土木費	52億3,059万6,000円	71.8%
農林水産業費	9億1,070万7,000円	12.5%
総務費	5億402万9,000円	6.9%
民生費	1億3,636万1,000円	1.9%
教育費	2億2,570万8,000円	3.1%
商工費	7,005万円	1.0%
衛生費	6,527万4,000円	0.9%
消防費	6,186万5,000円	0.8%

●町債(借金)と基金(貯金)の状況





2016年

3月定例会で、町長から28年度の施政方針が示され

<p>漁港棧橋 2,250万円</p> <p>漁船の水揚げ場を整備し水産業の振興を図ります。</p> 	<p>商店街活性化 200万円</p> <p>巨理地区の商店会で設置した街路灯のLED化を進めます。</p> 
<p>防潮樋門の遠隔操作 1億5,414万円</p> <p>水の管理と津波対策のため遠隔操作のできる管理システムを導入します。</p> 	<p>新庁舎・保健福祉センター建設 1億330万円</p> <p>公共ゾーンに行政サービスの中心施設の設計業務を進めます。</p> 

の注目事業

予算審査特別委員会で予算案を審査し可決しました。注目される事業を紹介します。

<p>病児保育施設 593万円</p> <p>集団保育が困難で家庭でも保育ができない就学前までの病児、病後児の保育施設を設置します。</p>  <p>(写真提供：とみや病児・病後児さくら保育室)</p>	<p>入居者交流の場 1,192万円</p> <p>災害公営住宅入居者の不安等を解消するため、職員が集会所に出向き仲間づくりを支援します。</p> 
<p>防災公園 6億6,287万円</p> <p>津波襲来に備え、避難場所の機能を持つ防災公園を荒浜、吉田地区に整備します。</p> 	<p>防災力向上 3,350万円</p> <p>各行政区の自主防災組織に発電機や拡声器等の資機材費用への助成を行います。</p> 

小野一雄議員
下水道事業について
問 整備地域の拡大と面整備を推進し、下水道の普及率向上に努めるとあるが「公共下水道全体の見直し」との関連を含めた取り組みは。
答 上下水道課長 汚水処理は公共下水道事業、合併処理浄化槽整備事業を進めています。今後は人口密度の低い地域での整備が中心となり、地域特性や人口減少等、社会情勢の変化に対応した効率的かつ適正な処理区域の設定を行います。
問 合併処理浄化槽の効率的な汚水処理施設の整備は。
答 上下水道課長 合併処理浄化槽設置整備事業補助金、単独処理浄化槽撤去工事補助金、維持管理補助金の交付を行います。また、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進の普及啓発を行います。

鈴木高行議員
空き室85戸分の歳入減は
問 災害公営住宅477戸が整備されたが、空き室が85戸ある。空き室の維持管理費、家賃収入の減、国庫補助の減などによる町財政への影響と対策は。
答 都市建設課長 維持管理費489万6千円は軽微な町負担ではないので、現在、町外者等へ広域的募集を行い、入居を促進します。
問 空き室85戸の家賃収入、公益費、国庫補助等の年間歳入減は約1700万円になり、町の単独費用となる。今後、町の財政負担にならないのか。
答 企画財政課長 財政には少なからず影響が出てきますが、広域的募集を行います。早期解消に努めます。
問 一般住宅として若者家庭を対象に提供するなど町独自の政策は。
答 町長 今後は町外者にも募集しますので、全戸入居の目標はあります。

総括質疑
鞠子幸則議員
平成28年度の新規事業は何か
問 平成28年度①「安全」と「安心」を確保するまちづくり、②「暮らしやすさ」と「巨理らしさ」があふれるまちづくり、③「なりわい」と「にぎわい」のまちづくりのそれぞれの分野での主な新規事業は何か。
答 企画財政課長 ①は、自主防災組織に発電機や拡声器などの資材の整備、消防団員の活動服の更新、防火水槽の設置、老朽化した小型ポンプ積載車4台の更新など。②は、いじめ問題対策連絡協議会の設置、スクールソーシャルワーカーの配置、サッカー場の建設、子育て支援のため利用者支援事業など。③は、巨理地区商店街の街路灯のLED化、姉妹都市である北海道伊達市への臨時町民号の運行などです。

佐藤正司議員
平成28年度の復興事業について
問 新年度の最重要課題、陸上競技場の整備計画、鳥の海灣防災緑地整備計画の3点を伺う。
答 企画財政課長 平成27年度末で143事業中101事業(70%)が完了する見込みです。現在進めている避難道路5路線の整備や防災公園・広場整備等の各種復興事業の早期完了に努めます。
問 都市建設課長 陸上競技場、サッカー場、野球場の災害復旧工事の早期発注に努め、平成29年度末の完成を目指します。
答 農林水産課長 鳥の海灣防潮堤の背後地にTP5mの防災緑地を整備するものです。また、鳥の海灣堤防の道路のかさ上げは荒浜地区住民から要望されていますので、現在、国・県・町で検討会を立ち上げ対応方法を検討しています。

平成28年度 各種会計予算 徹底審査!

予 算 審 査

特別委員会



収 入

問 町民乗合自動車のさざんか号とわたりん号の使用料について伺う。

企画財政課 さざんか号は大人が200円、子どもが100円で岩沼市までの深夜バス500円と合わせ734万円を見込んでおり、わたりん号は引き続き無償運行予定です。

問 震災関連の雑損控除の適用期限と町民税の増加理由は。

税務課 雑損控除は23年度から開始され、5年繰り越して29年度まで適用されます。また、給与所得が復調しており増加しました。

問 法人税割が460万円減少しているが。

税務課 法人数は伸びていますが、復興事業が落ち着き、法人の実績が減少したためです。

支 出

総 務 企 画

主な使い道

- 役場新庁舎基本設計・実施設計業務委託料 5,920万円
- まちづくり協議会支援事業経費(緊急雇用) 5,430万円
- 消防団活動服等更新事業費 1,235万円

問 まちづくり協議会の委託料算定に、人口比率や事業規模などの積算根拠を考へては。

企画財政課 基本的に各協議会とも人件費は同額、事業費は事業内容等を含め各協議会予算査定を行い、必要額を予算計上しています。

問 保健センターと役場庁舎を複合施設として整備していくのであれば、基本設計も実施設計も別々ではなく、一緒に設計するべきではないか。

企画財政課 復旧費の関係もあり、別々に予算計上していますが、設計時期と建設時期も重なることから一体型のプロポーザル方式(※業務の委託



消防団春季演習

先や建築物の設計者を選定する際、複数の者に企画提案させ、優れたものを選定すること)を進めていきます。

問 防災行政無線の難聴地域をどう解消していくのか。

総務課 検査する業者と相談しながら、スピーカーの位置や大きさを考えて対応しています。

問 総務省では消防団に対して新しい作業服に変わるように通告しているが、本町の対応は。

総務課 現在の活動服は新しい消防団の制服基準に合わなくなってきたので、28年度中に新しい作業服に切り替える予定です。

生 活 環 境

主な使い道	
● 防災公園整備事業費	6億6,287万円
● 防災集団移転促進事業公有財産購入費	4億1,947万円
● 公園管理経費	4,796万円

問 公園管理経費の約5分の2が除草費で、その他樹木の剪定等となっているが、常に維持管理経費を念頭に入れて公園を作るべきでは。

都市建設課 効率的に維持管理ができ、費用のかけられないように工夫していきます。

問 防災集団移転促進事業における公有財産購入費として4億1900万円が予算化されているが、購入地域により単価が随分違う。検討すべきでは。

企画財政課 不動産鑑定評価を入れて購入単価を決定していますが、評価額を鵜呑みにせず、総合的に判断し、住民説明会に向け調整していきます。

問 中央第3-1号雨水幹線工事費1億1000万円の内容は。

上下水道課 鹿島公会堂の前から岩地蔵幹線用水路までの延長100mにボックスカルバートを設置します。その後、平成



巨理都市公園

29~31年度までの改修予定です。

問 有収率(※給水する水量と料金として収入のあった水量との比率。漏水等により料金収入にならない場合は率が下がります。本町は88.42%(26年度)は県内平均的と思われるが、漏水対策は考へているか。

上下水道課 漏水調査は震災復興の工事に費用がかかるため、2~3年は難しいと思います。

主な使い道

- 保健福祉センター基本設計・実施設計業務委託料 4,410万円
- 障害者相談支援事業委託料 2,487万円
- 敬老式典経費 1,236万円

保 健 福 祉

問 出産育児一時金が前年度と比較して210万円減額されている。安心して出産し、育てる環境づくりの考へは。

健康推進課 年々、出生人数は減少傾向にあります。保健師、栄養士、助産師等で妊娠期から出産・乳幼児期の相談体制を整え、母子の健康や養育状況も含めた対応をしていきます。

問 障害者相談支援事業委託料は何社に委託し、相談件数は。

福祉課 県社協で運営している岩沼市にあるパレットの相談支援事務所と五日町にある県南ありのまま舎の2カ所に委託しています。平成26年度実績においてパレットでは1973件、ありのまま舎では2363件の悩みごとやサービス利用の相談があります。

問 国民健康保険給付費が前年度と比較して2億円ほど伸びている。町として給付費の増加にどのように歯止めをかけてい



敬老式典アトラクション

くのか。

健康推進課 国民健康保険給付費が増加した要因は、退職者が一般被保険者に入ってくることで、一人当たりの医療費が伸びていることにあります。今後の対策として、検診等での早期発見で重症化にならない取り組みを推進し、ジェネリック医薬品の普及啓発に努めていきます。

3月定例会は2月26日から3月15日までの19日間の会期で開催されました。

町からは平成28年度各種会計予算案11件、補正予算案12件、条例案11件、第5次巨理町総合発展計画及び基本計画等8件の議案が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。主な内容を紹介します。

平成27年
一般会計補正

事業内容の確定により
総額232億1,384万円に
19億5,716万円を減額
新庁舎建設基金に10億4,909万円の追加など

平成27年度3月補正予算の主な事業

- ・庁舎建設基金費 10億4,900万円
- ・わたしとわたりのブランドづくり事業 6,200万円
- ・みやぎ「県南浜街道」誘客促進事業負担金 780万円



問 みやぎ「県南浜街道」誘客促進事業負担金の事業内容は、
商工観光課長 名取市、

誘客促進

岩沼市、山元町、巨理町の共同でパンフレットのほか情報発信ツールとして、ホームページや観光PR映像の製作、情報誌へ広告を掲載し誘客を図るものです。

人権擁護委員

人権擁護委員に
佐藤徹郎氏
(十文字町)
を推薦することに答申しました。

地方創生農林水産分野

問 地方創生加速化交付金の活用事業とは。
農林水産課長 宮城県日南市、静岡県磐田市、巨理町とで、農産物のブランド化を進めるため連携協力する事業です。

復興事業

問 災害危険区域住宅修繕支援事業予算のほとんどが減額されている理由。
被災者支援課長 災害危険区域にお住まいの方を、より安全な内陸部へ移転を促す事業で、27年度は5千万円を予算化しましたが、移転したのは1件、149万円でした。

介護保険特別会計

問 家族介護レスパイト事業委託料の内容と委託先は。
福祉課長 長期入所を希望している方が短期入所により介護者の負担軽減を図るもので、町内4カ所の特別養護老人ホームに事業委託しています。

新規
いじめ問題対策
条例の制定

提案理由 いじめ防止対策推進法の施行に伴い、町の組織について必要な事項を定める条例を制定するものです。
(全員賛成で可決)

問 いじめをどのように見つけるのか。
教育長 子どもの様子がおかしい、児童センターや養護教諭に悩みを打ち明けた等、様々なアンテナを広げ学校側で注意深く観察していますが、学校や教育委員会への報告になります。

産業観光

主な使い道

- いちご団地等農地利用集積円滑化事業資金貸付金 3億1,000万円
- 多面的機能支払交付金事業 5,714万円
- 空き店舗活用推進事業補助金 280万円



活用された空き店舗

問 多面的機能支払交付金事業とはどのような事業か。
農林水産課 農地の草刈り、江払い、町内の植栽活動等の作業を行って農地を保全する事業です。
問 いちご団地の入植者に3億1千万円貸し付けるといことは、既に返済計画はあるのか。
農林水産課 いちご団地組合で平成28年3月末までに土地売買費用の6割を積み立てしていただき、29年3月末までに全額を積み立てしていただくことになっています。

問 空き店舗活用推進事業補助金の内訳は。
商工観光課 空き店舗改修費として80万円、店舗賃借料として、月5万円で年間60万円を補助する事業です。今年度は2件です。
問 わたり温泉鳥の海特別会計に平成28年度は2300万円ほど繰り入れをしているが、今後どのような運営を考えているのか。
商工観光課 町直営か民間活力を入れて運営すべきか検討している段階です。

主な使い道

- 鳥の海陸上競技場内サッカー場人工芝化事業 1億200万円
- スクールソーシャルワーカー活用事業 1,733万円
- 放課後子ども教室推進事業 413万円

教育文化



放課後子ども教室（カルタ取り）

問 今年度から開始するスクールソーシャルワーカー活用事業の財源は。
学務課 スクールソーシャルワーカー活用事業は国からの委託事業として実施するもので、町費の負担はありません。
問 放課後子ども教室推進事業はどういった事業内容なのか。
生涯学習課 平成28年度は吉田小学校に加えて逢隈小学校でも実施する予定です。
国の放課後子ども総合プランを受けて、巨理町

子ども子育て支援事業計画において、平成31年度までに町内すべての小学校において事業実施を目標としています。
具体的には、放課後などに小学校等の公共施設を活用して、安全で安心な活動拠点、居場所を確保して異年齢、学年の交流をすることにより、自主性・協調性を育てる内容となっています。



第5次巨理町総合発展計画 ～山と川、里と海を人と時代でつなぐまち～

待たれる新庁舎建設 新庁舎建設基本構想及び基本計画案を可決

東日本大震災で被災した役場庁舎を復旧するため新庁舎の機能や規模、建設計画に関する考え方等について、広く町民等の意見を聞きながら安全・安心の確保と親しみが持てる新庁舎建設のため、基本構想・基本計画を策定するものです。

問 パブリックコメントや説明会での町民からの意見は基本構想・基本計画にどのよう反映されたのか。
企画財政課長 今回のパブリックコメントや提言等でいただいた内容をもとにして今後、基本設計・実施設計に向けて反映していきたいと考えています。

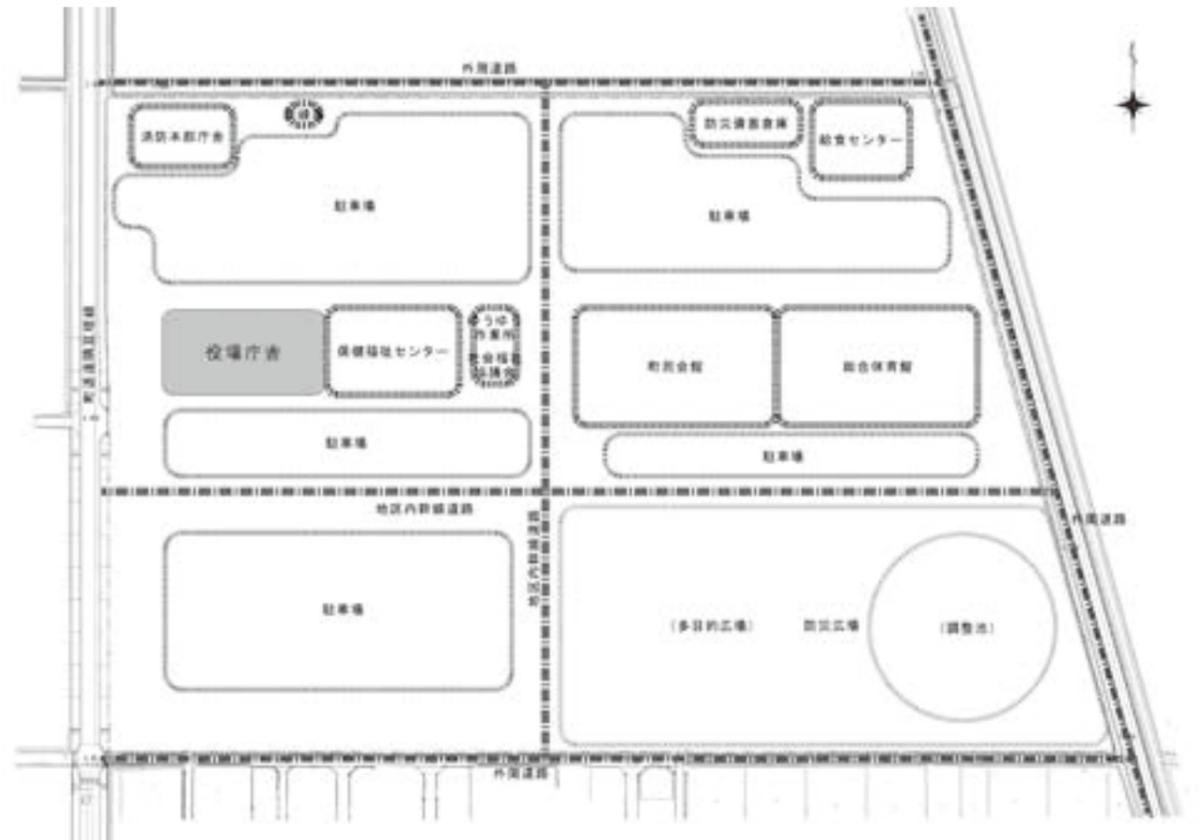
問 鳥瞰図が策定されれば、町民の方々もどのような形で公共ゾーンが整備されるのか理解できると思うが、その辺まで含めたスケジュールはどのようなになるのか。
企画財政課長 町民の方々には、専門的な図面はわかりづらいと思いますが、鳥瞰図は実施設計の中で取り組んでいきます。基本設計は約4カ月、実施設計はその後1年4カ月ですが、できるだけ早期に建設したいと考えています。

問 新庁舎を建設するにあたり、国や県からの補助はどれくらいを見込んでいるのか。
企画財政課長 役場庁舎は、国から震災復興特別交付税で旧庁舎の面積等に合わせた補助が出ます。この災害復旧という原則でいきますと大体7～8億円を予定しています。これ以外の補助はありませんので、残り分は基金積立金や起債、自主財源になります。

問 建設場所が公共ゾーンに移ることになるが、それに伴って町の機構はどのようなになるのか。
企画財政課長 現在、庁舎内では具体的な検討はまだ行っていません。今後、割り付け等によって課の再編や名称変更になる可能性もありますので、役場内部で検討していきます。

（全員賛成で可決）

新役場庁舎（公共ゾーン）土地利用計画図



提案理由 総合発展計画は、今後10年間の町が目指すべき将来ビジョン（展望）を掲げ、その実現に向けて重点的に取り組んでいくべき優先度の高い事業を明確にする。ともに、これを町民と行政が共有し共通の意志を持ってまちづくりを進めていくために策定するものです。

（全員賛成で可決）

問 第4次総合発展計画では人口目標は3万8千人であった。第5次総合発展計画では3万4千人を維持するとの計画であるが、どのような経過で設定したのか。
企画財政課長 第4次総合発展計画では上昇するであろう人口推計での試算でしたが、巨理町子ども・子育て支援事業計画での出生率の引き上げや、ゼロから14歳、30歳から34歳の転入者の人口比率がプラスで推移しており、子育て世代の住宅

を求める層が多いということから、移動率そのまま推移していくことを仮定して試算しました。

問 昨年度から審議会を開催し、1月に町民説明会を行い、最後に町民からの意見を受け付けていたが、人数が3人、件数では8件しかない。町の総合発展計画の内容からすれば町民の意見の数が少ないと捉えられるが、今後の町民への周知をどのように図っていくのか。
企画財政課長 町の広報紙にも掲載しますが、各種の出前講座の中でも第5次総合発展計画の内容を説明していきながら周知を図り、町民の方々からのご意見を受けていきます。

町政のここが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを質すものです。今回は13人の議員が登壇し行いました。

佐藤アヤ議員 …… 13P

- ・ 検診受診率の向上に向けた取り組みは
- ・ 通学路の安全対策は

鈴木邦昭議員 …… 14P

- ・ ペットの火葬施設の建設は
- ・ コミュニティラジオ移行時財源の支援は
- ・ 本町で誘致する企業の調査方法は

高野 進議員 …… 15P

- ・ 自治体の会計はどう変わるのか
- ・ わたり温泉 今後の展開は
- ・ 図書館 連休中の開館を

大槻和弘議員 …… 16P

- ・ 被災者の医療費等の免除継続を
- ・ 震災5年を迎え上水道の対応について
- ・ 新庁舎建設について

鈴木高行議員 …… 17P

- ・ 公共ゾーン周辺の市街地形成は
- ・ 町内10校の現状と対策
- ・ 吉田東部に都市公園なし

小野一雄議員 …… 18P

- ・ 江下団地周辺の交通事故防止について
- ・ 別の災害公営住宅への転居は
- ・ 亘理駅 エレベーター設置についての進展は

百井いと子議員 …… 19P

- ・ 新たな観光振興策は

木村 満議員 …… 20P

- ・ 沿岸部の町民体育館活用について
- ・ 地元経営者の支援は
- ・ 今後の創業支援は

鞠子幸則議員 …… 21P

- ・ 国保税 一世帯2万円の引き下げを
- ・ 被災児童生徒の心のケアは

高野孝一議員 …… 22P

- ・ わたり温泉 赤字補てんに寄付金充当
- ・ 亘理ブランドの情報発信策は

渡邊健一議員 …… 23P

- ・ 生涯教育とまちづくり協議会の関係は
- ・ 食育教育の取り組みは

渡邊重益議員 …… 24P

- ・ 行政サービスのICT利活用の充実を
- ・ どうする？災害危険区域内の農業振興
- ・ 薬物乱用防止教室への対応は

小野典子議員 …… 25P

- ・ まちづくり協議会の確立について
- ・ 被災地の暮らしやすさづくりを

検診受診率の向上に向けた取り組みは

28年度から各地区交流センターで実施

問 町民の健康増進についての町の考えは。

町長 平成25年に「第二次健康わたり21」を策定し妊娠前から高齢期までの各ライフステージに応じた健康増進の取り組みの方向性を示しています。

再質問 健康寿命を延ばすには検診率を高める必要があるが、その取り組みは。

健康推進課長 平成28年度は震災前に行っていた各地区交流センター等を会場にした検診に戻し、受診率の向上に努めています。

きます。

問 町民が運動しやすいまちづくりの整備は。

教育長 町民に運動を促す方法としてさまざまな教室を開催しています。今後も地域の関係団体と連携し全ての町民が運動しやすいまちづくりに努めていきます。

再質問 魅力あるウォーキングコース設定などの考えは。

教育長 町民の皆さんが歩くことが習慣になれば良いことです。そのためにはコースマップも一つの方法だろうと考えま

す。

問 小・中学生から健康、食育について教育が必要と考えるが。

教育長 よりよい生活習慣を確立する大切な時期です。養護教諭の協力を頂き実態の調査を実施します。

再質問 児童生徒に対してのがん教育は。

教育長 冊子も届いていきますので、授業で取り組むよう校長会等で話していきます。

再質問 本町の児童生徒の肥満対策は。

教育長 肥満は成人病を誘発するという事で看過できません。授業等で体を動かす機会を多く設ける事が大事だと考えています。

通学路の安全対策は

関係機関と協議し検討



安心して通れるスクールゾーン

問 ゾーン30を本町の学区周辺に推進しては。

町長 指定には要件があり亘理小学校周辺以外の地域では現在できません。

再質問 歩道と車道を色分けしての整備は。

都市建設課長 公安委員

会と協議し検討します。

問 自転車と通学している児童数と安全対策は。

教育長 亘理小は37人、逢隈小は102人です。ヘルメット着用を義務付け、安全教室を実施しています。



鈴木邦昭議員

ペットの火葬施設の建設は 山元町との協議が必要

問 家族の一員として、家族同様に暮らしているペットが亡くなった場合、ペット用の火葬施設が必要と考えるが建設についての考えは。
町長 ペットの火葬施設は葬祭場の建設と併せて計画したいと考えています。新しく建設しようとする場合、用地の問題、財政的な負担の問題等がありますので、これらについて行政事務組合議会や山元町との協議が必要なことから、その中で検討していきます。

コミュニティラジオ移行時財源の支援は 必要性見極め支援すべきか検討



問 臨時災害放送局「FM あおぞら」は国からの緊急雇用創出事業の補助金で運営していたが本年3月末で期限となり閉局となる。地域ラジオ放送としてコミュニティ局へ移行する時、財源の支援の考えは。
町長 今後、コミュニティ放送に移行する場合には、運営するNPO側から運営資金面等を含めた長期的かつ具体的な事業計画が示された時点で、それらを十分に精査検討し継続的な運営の可能性や行政情報の伝達手段としての必要性を見極めた上で、支援すべきか検討したいと考えています。

本町で誘致する企業の調査方法は ネットワークで質の高い情報

問 本町で誘致する企業の調査方法は、どのように調査をし、受け入れをしているのか。
町長 調査内容については、会社の基本情報、業績の推移、企業の展望を盛り込んだ内容で、企業の進出を見極めるための参考資料とし、委託しています。民間会社につきましては、これまで蓄積してきた企業のデータベースとノウハウ、そして全国に広がるネットワークを生かし、質の高い企業情報と幅広いサービスを提供していただいています。
問 本町でも、企業誘致交渉などの支援を行う「企業立地推進員」を募集しては。
町長 宮城県と連携を図りながら企業誘致を進めていますので、現在のところ企業立地推進員を設置する予定はありません。



高野進議員

自治体の会計はどう変わるのか 企業会計と同様、発生主義になる

問 自治体の会計が平成30年4月から企業方式になる。経営の透明化が目的であり、経営計画や老朽施設の更新計画が作りやすくなる効果がある。どのように変わるのか。
町長 現行の予算・決算制度はストック状況が不十分であることから、企業会計と同様である発生主義・複式簿記を取り入れるよう総務大臣から要請されたものです。今年度から固定資産台帳の整備に着手し、28年度末に完了予定です。
問 行政事務組合（消防署）等は連結財務書類作成の対象になるのか。
企画財政課長 行政事務組合やわたり温泉島の海も対象になります。
問 これからの5年間、あるいは10年間の財政シミュレーションを作成し、提示する考えは。
町長 第5次総合発展計画実施計画と併せて提示したいと思えます。

わたり温泉 今後の展開は レストラン・宿泊等運営すべきと判断

問 平成27年度の営業成績を伺う。（見込み）
町長 営業日数は353日で利用者数15万人、食事料1095万円、入浴休憩料約6600万円です。
また経費としては、職員人件費1430万円、委託料等管理運営費8630万円を見込んでいます。
問 営業収入は約7702万円、営業経費約1億6000万円、営業損失は約2340万円である。
平成26年度からの累計赤字は約39000万円で、1カ月あたり約200万円の赤字になる。第5次総合発展計画の足かせになるのでは。今後の温泉事業展開をどう考えているのか。
町長 レストラン、宿泊、食事等すべて運営すべきと判断しています。経営管理が重要なことから慎重に進めていきます。

図書館 連休中の開館を 5月2日を除き開館する



連休中にも利用したい図書館

問 通常、町外へ通勤、通学等で利用できない方々のために4、5月の連休中の図書館開館日を増やしてはどうか。
教育長 利用者の利便性を考慮し、4月29日から5月8日までの10日間で9日間開館します。（5月2日のみ休館）
4月29日、5月3日から5日までは午後5時までの開館になります。



鈴木高行議員

町内10校の現状と対策

「不登校」47人「いじめ」11件

問 いじめ、不登校問題は大きな社会問題である。いじめを苦にした自死や全国二番目に多い宮城県の不登校。そこで本町の小・中学校10校の現状と町教委の指導、対策について伺う。

教育長 不登校は小学校で12人、中学校が35人、併せて47人です。次にいじめは小学校で11件、中学校はなしです。いじめの内容は深刻なものではなく解決しています。

また、指導については学級担任による電話連絡や家庭訪問、学校全体でチーム対応しています。

再質問 いじめの判断は

問 今年度は公園整備が6カ所あるが、集落地や市街地になく、バランス

よく整備すべきである。特に吉田東部地区には都市公園が1カ所もない。浜吉田駅周辺は移転者も多く、早急に整備すべきでは。

町長 第5次総合発展計画で多機能施設を持つ鳥の海公園、浜吉田駅周辺に街区公園整備を実施計画に反映する考えです。



吉田東部に都市公園なし 浜吉田駅周辺に街区公園

難しい。仲間内で行われているトラブルで保護者も教員も対応が困難である。しかし、子どもは自分が困った時に変化がある。「体調が悪い」学校に行きたくない」等、この初期段階での教職員や学校の対応が重要ではないか。

教育長 不登校の要因は様々ですが、必ず子どもからサインが出ます。「仲間からの孤立」「顔色が悪い」等のサインを見逃さないことが教職員の最大の生徒指導の見識です。子どもの命を預かっているという認識を持ち、チームで対応するよう指導しています。



大槻和弘議員

被災者の医療費等の免除継続を

免除、今年度で終了

問 被災者の医療費一部負担・介護保険利用料免除の来年度の継続について検討結果はどうなったか。

町長 県の意向調査によれば多くの市町村が国の追加財政支援が終了することなどから継続しないとしており、本町も震災後5年の区切りで総合的に判断した結果、後期高齢者医療と同様に免除継続は行いません。

再質問 国の追加財政支援は、再開かどうかの判断が遅れており、12月頃ではないかとされている。国が再開の場合はどうか。

町長 その時点で検討していきます。

問 耐震化計画と進捗状況は。

町長 耐震・耐震性管は配水管延長の約23・8%となっており、平成30年度まで国の交付金を活用し、町道五十刈線等の耐震化を進めていきます。

問 広域水道復旧に日時を要したが、応急給水を含め町民への対応に今後どのように生かすのか。

町長 約9割を仙南・仙塩広域水道から受水しています。宮城県に完全確実な給水体制を要請していますが、やむを得ず断水の場合、災害時応援協定を結んでいる事業者や関係機関等に要請し、多くの給水所を確保したいと思っています。

再質問 災害時の給水拠点の場所は、防災無線が使えない場合もあるので

事前に決めてはどうか。

上下水道課長 災害の状況により変わりますが、総務課の防災担当と協議し、今後検討します。

再質問 震災を少人数で対応したことは優秀である。その人材育成と技術継承について伺う。

町長 上下水道課のみならず技術系職員が少ないと感じていますので、今後の人事採用を考慮して



耐震管が入った町道五十刈線

新庁舎建設について

耐震貯水槽設置検討へ

問 防災広場の活用について、災害時の断水に備え、地下に飲料水用の耐震貯水槽を設置し有効活用してはどうか。また、避難者や職員のため

の食料品等の備蓄倉庫も庁舎建設時に造るべきでは。

町長 飲料水の備えは重要な防災上の課題であり、協議検討していく事

項であると思います。備蓄倉庫は庁舎建設時に整備します。

再質問 新庁舎1階のキッズスペースを一時避難所として有効活用しては。

町長 貴重なご意見として伺っておきます。今後、本格的な設計に入りますので、さまざまな意

見を寄せていただきたいと思います。

公共ゾーン周辺の市街地形成は

農振地除外が困難、開発可能な南から

問 公共ゾーンに役場保健福祉センターを建設するが、その市街地形成はどう進めるのか。



県道塩釜巨理線の跨線橋

町長 公共ゾーンの東西、北側は第一種農業振興地域で、指定からの除外は難しいと考えています。必要最低限の土地利用計画の変更で、国との協議を通して検討します。

再質問 農振地からの除外は相当の年数がかかる。その間、役場と保健センターが周囲から孤立した状態で公共ゾーンに建っていることになる。巨理駅西側の市街地との

交流軸として、既存の県道塩釜巨理線のほかに、北側の跨線橋を整備すれば東西の交通渋滞の解消、避難道路、将来の町づくりには大きな役割を果たし、定住人口の増加につながると思われるが。



百井 けんじ 議員

問 東日本大震災後、本町では人口流出が続いている。そこで交流人口を拡大させるため観光を核とした地域の再生、活性化に向け、新たな観光開発が必要ではないか。

町長 平成19年に制定された観光立国推進基本法において「それぞれの地域が持つ特性を生かした魅力ある観光地づくりの取り組みを推進する」とあります。

問 エコツーリズム、農漁村における体験型観光のグリーンツーリズム、温泉や運動公園等を活用したヘルスツーリズム、町内の企業と連携した工場見学などを取り入れた産業ツーリズムなどさまざまなメニューの開発を検討しています。

町長 ヘルスツーリズムとして、本町の観光拠点施設であるわたり温泉島の海における入浴サービスが挙げられます。平成

26年の一部再開から多くのご利用をいただき現在、20万人を超える方々に来館いただきました。さらに温泉周辺には、商業施設や水産施設の整備だけでなく運動施設等も計画されており、それらをうまく取り込んだ観光ゾーンとしても期待しているところです。

問 観光交流人口の拡大によって地域活性化が望まれる。地域が観光客と長く結びつくための取り組みとして、町ほどのような戦略を考えているか。

町長 映画館におけるオリジナルCMの上映、高速道で配布されている情報誌の活用、PR看板の設置、南相馬鹿島サービステリアにおける集客イベントなどを行っています。

問 また名取市、岩沼市、山元町と連携し、県南浜街道の魅力情報を発信するとともに、誘客プロモーションの実施、地域ブランドイングを通じた人材育成事業等を計画しています。

問 本町におけるパークタウン構想と観光戦略をどうような形でマッチングさせていくのか。

町長 亘理町一つの公園として捉え、町内の地域資源、観光資源を結びつけ、町外へアピールし、交流人口の増加や定住化促進につなげていくという考えがパークタウン構想です。そのために、貴重な財産である町内の観光資源を町民に理解していただくため、観光ガイドなどの人材育成や、各種研修会等を実施し、町の魅力を住んでいる方々に再認識していただくことから始めたいと考えています。



まちの新たな玄関口

新たな観光振興策は

さまざまな観光メニューを開発する

江下団地周辺の交通事故防止について

路面標識とカーブミラーを設置



小野 一雄 議員

問 江下団地周辺で交通事故が多発している、住民の生活を守るための町の取り組みは。

町長 団地内主要交差点部に十字マーク等の路面表示やカーブミラーを設置しました。また、夜間の防犯対策として防犯灯を設置しました。

再質問 道路標識の不足が見受けられるが、設置の考えは。

町長 行政区の意向を組み入れ、江下団地周辺に速度規制標識と一時停止標識看板、合わせて25基分の設置を要望しています。事故が多いとされる公園南側の十字路交差点の2基分は、本年3月中旬に設置予定です。

別の災害公営住宅への転居は

10月以降に結論を出す



交差点は注意

問 入居者が別の災害公営住宅へ転居を希望する場合の手続きは。

町長 基本的には転居は認められません。しかし、入居者や同居者が加齢、病気等によって日常的に支障をきたす場合には転居した例もあります。

再質問 空き部屋がある場合は検討すべきでは。

都市建設課長 10月以降、県への状況等を報告し、県全体の動向を確認しながら結論を出したいと思っています。

亘理駅 エレベーター設置についての進展は

駅舎改築について検討



待たれるエレベーター設置

問 エレベーター設置要望のその後は。

町長 JRによると、既存跨線橋の老朽化で敷設が困難、東側の上りホームの幅が狭く拡幅等が生じること等、このような状況の中でエレベーター以外の要望も含めて費用対効果の面から、駅舎改築について可能性を検討し今年度内に調査結果が示される予定です。

問 浜吉田以南の再開に向けて、上りホーム側に設置してある古くなった広告板(亘理町観光協会)を改修すべきでないか。

町長 新しいものに交換するか、別な場所に設置するか検討しています。

問 他地域との差別化を図るため、町独自の「観光振興ビジョン」を作成すべきでは。

町長 本町においても地域活性化の重要な方策として観光振興を検討する必要が高まっており亘理

らしさを十分に発信できる「観光振興ビジョン」を早急に策定していきたいです。



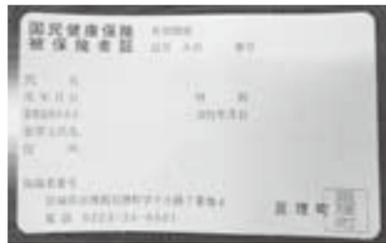
国保税 1世帯2万円の引き下げを

現段階では考えていない。今後都道府県化の際に検討

問 財政調整基金を取り崩し、年間一世帯あたり国民健康保険税を2万円引き下げは。

町長 退職者医療制度の廃止により会社を退職し、社会保険から国民健康保険に加入した被保険者の医療費については、平成27年4月以降の退職者に対する交付金がなくなり、年々減額の一途をたどります。また、医療の高度化により年々医療費の増加が続いています。こうしたことから国民健康保険の財政は極めて厳しい状況にあります。

さらに、平成30年度からの国民健康保険の都道府県化に向けて、これから税率や納付金などが決



定されていきます。これらの動向を注視し、都道府県に移行した時点で、加入者に大きな負担とならないよう、詳細が明らかになった段階で国民健康保険税の引き下げについて検討しますが、現段階では考えていません。

被災児童生徒の心のケアは

スクールソーシャルワーカーを配置



元気に遊ぶ子どもたち

問 被災児童、生徒の心のケアのためにスクールソーシャルワーカーを配置しては。

教育長 東日本大震災による被災などの影響のために児童生徒が抱えるさまざまな問題への対応と心のケアが求められています。

これらの問題は家庭にも原因があり、学校だけの取り組みでは対応が非常に難しいケースがあります。教育分野の知識に加え、社会福祉などの専門的な知識、技術を用いて、児童生徒の置かれた環境に働きかけて支援するスクールソーシャルワーカーを配置することが効果的です。宮城県が実施するスクールソーシャルワーカー事業を活用し、平成28年度から教育委員会に配置します。

沿岸部の町民体育館活用について

平成28年度から教室を再開



問 沿岸部の町民体育館においても、個人でも参加できるような運動の機会を提供する必要があるのでは。

教育長 震災から5年を経過することから、平成28年度からは、荒浜体育館と吉田体育館においても、震災前に開催していた教室等を再開します。

再質問 沿岸部は震災前と状況が変わっているため、メンタルヘルスに効果的な運動や、コミュニケーションの輪が広がるようなものが必要では。

教育長 コミュニティづくりにはスポーツが大変有意義と思っています。そのような中でメンタルヘルスも含めた教室等も今後検討します。



荒浜体育館

地元経営者の支援は

研修の機会を設けていく

問 第5次総合発展計画の中に「若年層に魅力ある就業の場の提供」とあるが、魅力ある就業の場というのは、大企業や特定産業のみが雇用を可能にしているのではなく、さまざまな業種業態での職業選択ができて、一定の賃金を得ることができることが必要と考える。そのような場を創る主役は

本町で事業を営む経営者と思うが、今後どのような支援を考えているのか。

町長 広報等で地元企業や商店の紹介を始めています。また、商工会や関係機関と連携しながら、研修の機会をできるだけ設けていきたいと思っています。

今後の創業支援は

自宅改装費の補助を現在検討中

問 政府のまとめた成長戦略において、創業率を10%に引き上げるとの目標があるが、本町の支援策は。

町長 産業力競争強化法による創業支援計画が認定されました。本町においては、ワンストップの相談窓口を商工観光課に設け、商工会や金融機関と連携して支援します。

問 金融機関と連携して、融資要件を緩和してもらおう、町内で創業する事を条件に支援対象を町外にまで広げる、自宅を改装する場合には補助を行うなど支援の方法はさまざまあると思うが。

町長 今までも空き店舗活用推進事業を実施してきましたが、この事業と併用して、自宅を改装して開業する場合にも何らかの支援ができないかと現在検討しています。



わたり温泉 赤字補てんに寄付金充当 経営していく責務がある

問 第5次総合発展計画、基本計画で「わたり温泉鳥の海の健全な経営を行う」としている。具体的計画は。

町長 日帰り入浴のみで施設の運営、維持管理を行うことは大変難しいという結果が出ています。現段階ではメディアでのPRやイベント等と連携して入浴客を増やすことでしか実績を上げることができません。

今後、町直営か経験豊かな民間企業への委託も選択肢の一つで準備を進めています。

再質問 平成26年度の監査意見書の中で実質単年度収支額は約1千万円の赤字額、その補てんとして、年度内に1400万



わたり温泉鳥の海

円の預金を取り崩している。27年度は当初予算で一般会計から約2千万円の繰り入れ、さらに28年度は一般会計から1700万円と預金取り崩し額600万円の合計2300万円の繰り入れをしている。3年間の実績、予算額を見る限り健全な経営とは言えないのではないかと。

町長 再開時は一日でも早く被災者に入浴してほしいとの願いで、収益の確保は難しいですが事業を始めました。事業というのはリスクがあります。それをできるだけ少なくする経営が大事だと思います。

再質問 平成24年度から27年度までの4年間に約6千万円の寄付をいただいている。その寄付金を赤字補てんとして充当している状況もある。これらの状況を踏まえ結論を早めに出すべきではないかと。

町長 震災で残った施設を6億円かけて再開しました。私には経営していく責務があり、採算も大事ですが、いかに健全な経営を続けるかが大事です。そのため慎重にならざるを得ません。

亘理ブランドの情報発信策は 商品をショッピングサイトで購入

問 亘理ブランドの販路拡大を図るとして、ホームページでのショッピングサイトを開設している。同じ商品を商工会、観光協会のホームページにも掲載されている中で、それらとのように差別しながら情報発信をしていくのか。

町長 商工会、観光協会のホームページとの違いはショッピングサイトから直接商品を購入でき、消費者にとっては利便性が高い内容となっている。



オンラインショップ「みんなの亘理」

生涯学習とまちづくり協議会の関係は

連携等を図りながら取り組みたい

問 生涯学習とまちづくり協議会との関係をどのように考えているのか。

町長 各地区のまちづくり協議会で策定された地区計画に基づきながら各種事業を展開しています。事業内容は地域の歴史や環境、地域で抱える課題など、それぞれの地域の特性に応じたものです。今後もまちづくり協議会では地域に根差した各種事業に積極的に取り組んでいただき、町で取り組んでいる生涯学習事業もまちづくり協議会とも連携を図りながら取り組んでいきます。

問 住民への生涯学習の支援策は。

教育長 1点目は町民の学習ニーズを把握し、きめ細やかな教室、講座開催のテーマや開催方法を設定してまいります。

2点目は生涯学習カレンダーの発行、広報紙、ホームページ等を活用した情報発信の充実を図ってまいります。

3点目は生涯学習活動成果の発表機会の拡充を図ってまいります。

4点目は家庭教育や子育てに関する情報や学習



まちづくり協議会主催のシンポジウム

機会の提供により、親としての学びと育ちを支援してまいります。

食育教育の取り組みは リクエスト献立を実施

問 教育現場における食に対する教育は。

教育長 学校給食センターに3人の栄養士が在籍しています。児童生徒を対象に身近な給食を食材ごとにわかりやすく理解できるよう、PTA会合時や授業参観時を含め、学年に応じた内容で行っています。食育教育を実施するにあたり、担任教諭と事前に十分な打ち合わせを行い、児童生徒の実態を見て対応しています。

問 地場産品が学校給食において子どもたちに理解され、おいしく食べられるか。

教育長 給食センターから発行しています。毎月給食日より、献立のほかにも地場産品に関するさまざまな情報を掲載することにして、児童生徒、保護者にも理解をいただいています。

また、各小・中学校の希望に応じたリクエスト献立を行っています。子どもたちの声が反映された給食を年間10回行っており、各学校の子どもたちから大変おいしいと好評を得ています。



給食センター 配膳作業



渡邊重益 議員

どうする？災害危険区域内の農業振興 農地整備事業の加速化を図り、露地栽培の地に



まだまだ頑張る 吉田浜送水機場

問 圃場整備後の農業振興をどのように推進していくのか。

町長 水田については、大規模経営体を育成し、地域条件に即した転作作物等を推進していきま。畑地については、企業等の参入による有効な土地利用と意欲ある地元担い手農家の畑作参入を促すことで、複合経営体を育成していきたいと考えています。

問 用水確保の解決策は。

町長 露地栽培の地にするため、土地改良と用水確保を並行して解決しなければならず、多様な方法を技術的進歩も考慮し、農業振興基金も優先的に活用して取り組みます。

行政サービスへのICT利活用の充実を 新庁舎建設に併せて検討

問 本町のICT利活用状況と今後の計画は。

町長 現在は、宮城県と24市町で運営する共同電子申請システム及び町公式ホームページの開設により、行政手続の簡素化、情報発信を行っています。今後は、個人番号カードの普及状況を見ながら住民票の写し、証明書が発行できるコンビニ交付の導入など、行政サービスの向上につながるようなICTの利活用を検討していきます。

問 文化・スポーツ施設の利用予約のオンライン化を推進しては。

教育長 費用対効果の面も考え、当面は現状の運用で進めていきます。

薬物乱用防止教室への対応は 情報の共有化を図る

問 本町の実施状況は。

教育長 全ての中学校において年1回以上、小学校では地域の実情に応じて開催としています。6校全て実施しています。

問 現状の課題と今後の対策は。

教育長 薬物乱用の問題は非常に深刻であり、入り手やすさなどの社会環境によって助長される点があります。学校への

薬物の危険性等に係るポスターの掲示、PTAへの協力依頼などの啓発活動に加え、青少年の薬物乱用の実態や薬物の危険性について、学校警察連絡協議会、家庭、地域と連携し情報の共有化を図っていきます。



小野典子 議員

まちづくり協議会の確立について 側面からサポートする

問 「町民と築く協働のまちづくり」を推進してきた成果は。

町長 平成22年から各地区にまちづくり協議会を設立し、町民が主役の地域協働のまちづくりの浸透を図ってきました。すぐ結果が表れるとは思っていません。人づくりを通して地域が成熟していくものと考えています。震災を通してまちづくり協議会の存在は非常に大きかったと思います。

問 現状と課題は。

町長 地域を明るく住みよきものにするために

は、地域活動に参画していく意識啓発が不足しているのも現状です。各地区で課題解決に向けた地区計画を地域住民と一体で進める必要があります。

問 指定管理者の導入と時期は。

町長 地区交流センター等に指定管理者制度を導入する体制づくりを進めています。まちづくり協議会と町が導入時期も含め時間をかけて協議し、双方合意の上で進めるべきと考えています。

問 具体的な管理内容とその間の財源は。

町長 施設の管理や地域づくりのコミュニティ事業を実施することになります。今後、スムーズに指定管理へ移行できるようにサポートしていきます。

問 まちづくり協議会の理念浸透は。

町長 各種事業を通じて積極的に地域住民に図ること、町も側面からサポートしていきます。



長瀬小すずめ踊りを披露

被災地の暮らしやすさづくりを 地域公共交通を検討



今日もよろしく！

問 均衡あるまちづくり、バランスのとれたまちづくり、暮らしやすさの視点からの見解は。

町長 日常生活に欠かせない交通の足や潤いのある住環境・生活空間の確保に努めます。

問 交通弱者の利便性を高める施策は。

町長 さざんか号の新たな路線やデマンドバス形式の運行方法を含め、地域公共交通等において利便性・安全性・効率性そして経済性を考慮しながら協議・検討します。

議員の会議等出欠状況

平成28年1月5日～平成28年3月28日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 -…員外 傍…傍聴 申…申事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
				鈴木	渡邊	小野	佐藤	小野	高野	安藤	渡邊	高野	佐藤	鞠子	大槻	百井	鈴木	木村	熊田	佐藤	佐藤
				高行	重益	一雄	邦彦	典子	野進	美重子	健一	孝一	正司	幸則	和弘	いと子	邦昭	満子	芳子	アヤ	實
			出席回数(回)	27	29	23	30	30	24	25	27	26	33	25	30	23	28	28	26	27	23
			会議回数(回)	27	29	23	30	30	24	25	27	27	33	27	30	23	28	28	26	27	23
			出席率(%)	100	98	100	100	100	100	100	100	96	100	93	98	98	100	100	100	100	100
1	5	火	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	△	-	-	○	-	-	-
	12	火	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	○	-	-	-
	18	月	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	○	-	-	-
	20	水	県町村議長議員講座(総務関係)	研	-	-	-	-	-	-	-	研	-	-	-	-	-	研	研	研	-
	21	木	県町村議長議員講座(教育民生関係)	-	-	-	-	研	研	研	-	-	研	研	研	-	-	-	-	-	-
	22	金	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	22	金	県町村議長議員講座(産業建設関係)	-	研	研	研	-	-	-	研	-	-	-	-	研	研	-	-	-	-
	27	水	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-
	28	木	県町村議会新人議員研修	-	-	-	研	公	-	-	-	-	-	-	公	-	-	研	-	-	-
	28	木	教育福祉常任委員会議会懇談会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
	29	金	宮城県議会視察対応	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	1	月	議会広報常任委員会視察研修	-	研	-	研	研	-	-	-	-	研	-	研	-	-	研	-	-	-
	2	火	議会運営委員会	○	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
	2	火	大河原町議会議員研修※任意	研	研	-	研	研	-	研	-	研	-	研	-	研	-	研	-	研	-
	3	水	仙南・亶理町議会議員合同研修会	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	×	研	研	研	研	研	研	研
	3	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	金	新庁舎建設特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	月	教育福祉常任委員会議会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
	12	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	月	教育福祉常任委員会議会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
	16	火	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	23	火	議会運営委員会	○	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
	23	火	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	26	金	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
	29	月	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
3	2	水	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	水	議会運営委員会	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
	3	木	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	木	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	月	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	火	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	9	水	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	9	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	木	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	10	木	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-
	14	月	予算審査特別委員会(現地調査)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	14	月	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
	15	火	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	火	産業建設常任委員会	-	△	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	22	火	議会運営委員会	○	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	24	木	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	月	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	○	-	-	-

調査報告と町への提言

委員会調査

議会だよりの発行について

先進地 利府町・美里町を視察

議会広報常任委員会



議会だよりの編集・発行技術向上のために、先進的な取り組みをしている利府町、美里町議会を調査した。

議会だよりの編集方針は中学生にも理解できるように心がけながら、読みたくなる紙面づくりに努めている。レイアウト・写真・文字の配置等はこれまで蓄積されたパターンやノウハウが充実しており、必要な校正には時間をかけて議論を行っている。常に新鮮さも追及している。

また、一般質問の原稿提出時には、引用部分に赤線を入れた議事録を提出してもらおうことにより、正確性と編集作業時間短縮につながっていることから、本町議会でも参考にしたい事項であった。

今回の視察研修で学んだ結果を踏まえ、編集能力の向上や良質な提案が可能な印刷会社の選定などの改善に努めるとともに、町民の皆さまに親しまれる議会だよりの目指して努力して行くことを強く感じた。

請願・陳情

内容	提出者	紹介議員	対応
医療型障害者福祉施設の建設及び運営法人の誘致に関する陳情	ベリーの会(亶理町重症心身障がい児者親の会) 代表 佐藤 洋子		採択
TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	宮城県農民運動連合会 会長 鈴木 道夫	大槻 和弘 鞠子 幸則	不採択
亶理町地域ラジオ放送推進についての請願	特定非営利活動法人エフエムおおぞら 代表 苫米地 圭ほか3名	鞠子 幸則	総務常任委員会に付託
中小業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書の提出を求める陳情	名取亶理民主商工会婦人部 部長 本郷 紀子		議員に配付
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情書	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本久美子		議員に配付
人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止する法律の制定を求める陳情書	在日本大韓国民団宮城県地方本部 団長 田炳 樽		議員に配付

議会を傍聴しませんか

◆ 次の定例会は

6月15日(水)～6月20日(月)の予定です。

そのうち一般質問は6月18日(土)、19日(日)を予定しています。
(詳しい内容は6月発行の議会だよりお知らせ版に掲載予定です。)

役場仮設庁舎 2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

「議員の出前懇談会」募集中!!

町民グループや地域の要請等により、議員が直接出向き議員の考えや議会運営、さらに町づくりの課題などについて話し合い、住民の意見を議会運営および町政に反映させていきます。

●利用できるのは

10人以上の町民の出席が見込める団体・グループ

●懇談会のテーマ

まちづくりに関することなど

●開催方法

日時・場所についてはご相談に応じます。

詳しくは 巨理町議会事務局 電話 0223-34-0506

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

1月分			2月分			3月分		
No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額
1	宮城県隊友会巨理支部新春懇親会会費	5,000円	1	名取市議会議長、副議長就任祝電	1,566円	1	荒浜郵便局移転新局舎オープン式典祝儀	3,000円
2	岩沼市議会議長、副議長就任祝電	1,566円	2	巨理地方町会臨時総会会費	5,000円	2	3.11東日本大震災5周年巨理町合同追悼式生花代	20,000円
3	中泉医療センター新年祝賀会会費	5,000円	3	巨理名取地区市町議会連絡協議会懇親会会費	15,000円	3	元巨理町議会議員逝去花環代	10,800円
4	宮城県議会大震災復興調査特別委員会視察時お茶代	5,961円	4	巨理警察官友の会新春懇親会会費	5,000円	4	元巨理町議会議員逝去弔電代	1,404円
5	あぶくま青年会議所新年賀詞交歓会会費	5,000円	5	仙南・巨理地方町議会議長会議交流交流会費	5,000円		3月分計 4件	35,204円
6	えんころ節全国大会巨理町議会議長賞トロフィー代	4,061円		2月分計 5件	31,566円			
7	2/1議会広報常任委員会視察研修時土産代(利府町、美里町)	5,702円						
	1月分計 7件	32,290円						

平成28年3月 第3回定例会 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無記名投票：無記名投票 ※議長は採決に加わりません。

議案等番号	件名	議決日	出席者数	表決者数	賛成	反対	議決結果	議 員 名 (議席番号順)																				
								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18			
陳情第8号	医療型障害者福祉施設の建設及び運営法人の誘致に関する陳情	2/26	18	17	17	0	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	2/26	18	17	6	11	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
議案第1号	巨理町地方力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	巨理町いじめ問題対策連絡協議会等条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	巨理町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号	巨理町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	巨理町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	巨理町一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	巨理町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び巨理町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	巨理町東日本大震災復興交付金基金条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	巨理町家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	工事請負変更契約の締結について(平成27年度吉田地区(その2)防災公園整備工事(復交))	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	第5次巨理町総合発展計画基本構想及び基本計画について	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	巨理町新庁舎建設基本構想及び基本計画について	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	町道の路線認定について	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	町道の路線廃止について	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	平成27年度巨理町一般会計補正予算(第6号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	平成27年度巨理町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第19号	平成27年度巨理町奨学資金貸付特別会計補正予算(第1号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	平成27年度巨理町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	平成27年度巨理町介護保険特別会計補正予算(第4号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第22号	平成27年度わたり温泉島の海特別会計補正予算(第4号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第23号	平成27年度巨理町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第24号	平成27年度巨理町工業用地等造成事業特別会計補正予算(第2号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第25号	平成27年度巨理町水道事業会計補正予算(第2号)	3/2	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第26号	平成28年度巨理町一般会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第27号	平成28年度巨理町国民健康保険特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第28号	平成28年度巨理町奨学資金貸付特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第29号	平成28年度巨理町公共下水道事業特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第30号	平成28年度巨理町土地取得特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第31号	平成28年度巨理町介護保険特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	平成28年度巨理町介護認定審査会特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	平成28年度わたり温泉島の海特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第34号	平成28年度巨理町後期高齢者医療特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第35号	平成28年度巨理町工業用地等造成事業特別会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第36号	平成28年度巨理町水道事業会計予算	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	土地売買契約の締結について(巨理中央地区工業団地企業誘致事業)	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第38号	平成27年度巨理町一般会計補正予算(第7号)	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第39号	平成27年度巨理町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第40号	平成28年度巨理町一般会計補正予算(第1号)	3/15	18	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	3/2	18	17	17	0	原案答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
承認第1号	専決処分承認を求めることについて(巨理町町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	3/2	18	17	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

私もひとこと

コミュニティづくりと個人情報保護の理解運用について



おおつき 満さん
（浜吉田西区）

私は隣町の山元町の笠野より亶理町に引っ越してきました。

津波によりかつてのコミュニティは崩壊し、近所の方々の行方を役場に問うても、個人情報保護法に抵触するということで教えていただけません。

そもそも個人情報保護法は平成15年5月より、高度情報通信社会の進展に伴い、個人情報の適正な取り扱いに関し、政府による基本方針を策定し、国や地方公共団体の責務を明らかにし、個人の権利、利益を保護するとなっており、何か判然といたしません。孤独死にも結び付き

かねない問題であると思いますが、幸い我が町では民生委員の方々が高齢独居老人宅を週1回訪問して安否確認していただき、感謝に堪えません。



私の住む亶理町荒浜



きくち 波記さん
（箱根田東区）

私は以前住み慣れた町を離れ、学業のため数年間他県に住んでいました。そこで改めて地元の良いところを知ることができました。亶理町は温暖な気候で自然豊かな町です。

また、鳥の海温泉があり、おいしい食べ物も豊富で、米、野菜、くだもの、そして新鮮な魚が獲れ、その中でも鮭は荒浜を代表するはらこ飯として年々有名になり、今や食べてみたい井ぶりのランキングで全国一位に輝き、地元を全国に知ってもらおうきっかけになっています。さらに3月には鳥の海スマートインターチェンジが開通したこともあ



り、たくさんの方に足を運んでもらい亶理町の良さを知っていただきたいと思えます。そのためにも、海の景観を生かした町づくりになる事と、さらに復興事業が整備され、活気のある町になることを期待しています。

編集後記

桜の季節が終わり、新緑が美しい季節となりました。

3月定例会は2月26日から19日間にわたり開催され、3月補正予算・4月からの新年度予算が審議されました。

併せて、第5次総合発展計画と新役場庁舎建設基本計画も審議。原案どおり可決され、新たな魅力と活力あふれる町へ各種取り組みが始まりました。議会としては、これらの事業が確実に執行されるよう注視していくことが求められます。

議会広報常任委員として、「議会だより」の編集に磨きをかけ、読みやすい紙面づくりに努めます。ご愛読をよろしくお願いたします。

(N・O)

議会広報常任委員会

- 委員長 佐藤 正司
- 副委員長 佐藤 邦彦
- 委員 渡邊 重益
- 小野 典子
- 大槻 和弘
- 木村 満

議会に関する詳しい内容は亶理町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

